

2016年 理工学部 第5問

- 5 四面体OABCの4つの面はすべて合同であり, $OA = \sqrt{10}$, $OB = 2$, $OC = 3$ であるとする. このとき,
 $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC} = \boxed{\text{ニ}}$ であり, 三角形ABCの面積は $\boxed{\text{ヌ}}$ である.

いま, 3点A, B, Cを通る平面を α とし, 点Oから平面 α に垂線OHを下ろす. \overrightarrow{AH} は \overrightarrow{AB} と \overrightarrow{AC} を用いて $\overrightarrow{AH} = \boxed{\text{ネ}}$ と表される. また, 四面体OABCの体積は $\boxed{\text{ノ}}$ である.

次に, 線分AHと線分BCの交点をP, 点Pから線分ACに下ろした垂線をPQとすると, PQの長さは
 $\boxed{\text{ハ}}$ である. また, 2点P, Qを通り平面 α に垂直な平面による四面体OABCの切り口の面積は $\boxed{\text{ヒ}}$
 である.

